



PRESS RELEASE (2014/05/21)

「学び！福岡体験プログラム」 九州大学農学部が新たな短期留学プログラムを実施

概要

九州大学農学部では、海外の大学から優秀な学生を受け入れる新たな短期留学プログラムを開始します。本年6月に香港城市大学科学工学部の学部生20名を受け入れ、本学箱崎キャンパスを中心とした講義の他、企業や研究施設の見学、日本文化体験、ホームステイなど、約1か月間の短期集中プログラムを行います。福岡、九州のことを理解し、好きになってもらうことも目的としており、高度人材交流の大きな相乗効果として期待できます。

背景

グローバル社会に対応できる、国際競争力をもった人材の育成が叫ばれている中、九州大学農学部においても、「国際的視野を持ったアグリバイオリーダーの育成」プログラムが平成24年度に文部科学省のグローバル人材育成推進事業に採択されるなど、数年前から本学学生をグローバル人材として育成するための取組や、多様な海外派遣プログラムを展開してきました。一方、海外の交流協定締結校をはじめ、特にアジア諸国の大学から本学への学生派遣に関する要請も多く、とりわけ交換留学や短期集中教育プログラムへの要請が増えています。

内容

この度、九州大学農学部では、平成24年に交流協定を締結している香港城市大学科学工学部の学部生を受け入れ、約1か月間の短期集中プログラムを実施します。平成26年6月2日（月）～6月27日（金）の間、本学箱崎キャンパスを中心に、福岡市内や九州各地の民間企業および研究施設において実地見学を行います。そして、日本文化体験、ホームステイなど、福岡、九州のことをより深く理解してもらうためのプログラムを実施します。参加学生は、香港城市大学科学工学部の学部生20名に加えて、本学農学部の学部生、大学院生20名（予定）が参加します。なお、この「学び！福岡体験プログラム」は、福岡市、糸島市、福岡地域戦略推進協議会、アビスパ福岡株式会社のご後援をいただいています。

効果

大学での教育、学外での文化体験などを通じて、本学学生や福岡、九州の多分野の方々とのネットワークが構築でき、高度人材交流の大きな相乗効果として期待できます。また、国際社会における福岡・九州の知名度アップ、アカデミーの分野のみならず、グローバル人材と経済界との連携といった様々な効果が生み出せると期待できます。

今後の展開

平成26年6月、初めての香港城市大学の学生の受け入れを出発点とし、今後、アジアや欧米諸国から優秀な高度人材を多く受け入れるプログラムの展開を企画し、実施します。

また、平成26年8月には、本学農学部の学部生20名を交換留学として香港城市大学科学工学部に派遣する予定です。

【お問い合わせ】

大学院農学研究院 准教授 姜 益俊 (かん いつじゅん)

電話：092-642-7605

FAX：092-642-7607

Mail：kangnew@agr.kyushu-u.ac.jp

九州大学農学部が提供する短期留学プログラムの企画

「学び！福岡体験プログラム」

ー海外大学との学術交流を通じた人材交流、福岡のネットワーク強化への取り組みー

平成26年5月21日（水）

九州大学大学院農学研究院 研究院長・教授 平松和昭

九州大学大学院農学研究院 主幹教授 岡本正宏

九州大学大学院農学研究院 准教授 姜 益俊

プログラムの趣旨：

日本国中、グローバル社会に対応できる、国際競争力をもったグローバル人材の育成が叫ばれている。九州大学農学部において、ここ数年前から九大生をグローバル人材として育てるため、さまざまな国において多様な短期留学プログラムを展開してきた。留学派遣先として米国をはじめ、タイ、ベトナム、フィリピン等のアジア諸国へ学部生や大学院生を派遣し、現地の学術協定締結校の大学で講義を受け、研究施設、民間企業へ実地見学を行うなど、世界において競争できる高度な人材を目指す若い学生を送り込んでいる。さらに、九大生に、実在する社会問題を農学、工学、生物生産、資源、環境、バイオテクノロジーといった広い範囲で考え、その解決策を考える教育プログラムも行っており、考える力、議論する力を強化する場を設けている。

一方、海外の学術協定締結校をはじめ、特にアジア諸国の大学から九州大学への学生の派遣に関する要請も多い。研究、教育の両面における日本国内の知名度の高い九州大学への交換留学や短期集中教育プログラムへの要請も多々あるという現状もある。グローバル社会に対応、競争できる若い世代を育成するため、大学生を海外に送り込み、さまざまな経験をし、勉強してもらうことは非常に重要であることは言うまでもない。それに加えて、海外から同年代の優秀な若い大学生に多く福岡、九州に来てもらうことも極めて重要であると考えられる。九州大学農学部の短期留学プログラムで勉強し、日本文化を体験してもらい、福岡、九州のことを理解し、好きになってもらうことも、極めて重要であり、高度人材交流の大きな相乗効果として期待できる。このような目的を持って、平成26年上半期において、九州大学農学部では、平成24年から学術協定条約を結んでいる香港城市大学科学工学部の学部生20名を受け入れ、1か月間の短期集中プログラムを行う。また、平成26年8月、交換留学として九州大学農学部の学部生20名を香港城市大学科学工学部に派遣する予定である。

プログラムの特徴：

➤ 九州大学農学部において、九州大学の教員および著名な研究者、専門家による様々

な講義を受けられる。

- 福岡、九州を拠点として日本国内および海外にビジネスを展開している経済界の方々の講義を取り入れ、福岡・九州発のビジネス、イノベーションを知り、企業家精神を学べる。
- 福岡をはじめ、九州にある企業、研究機関等の実地見学を毎週行い、座学に加えて産業や研究の現場を体験できる。
- 日本語授業を設け、日本語のほとんど出来ない留学生にも、日本語学習を通じて、日本文化への理解をより深めるきっかけにしよう。
- いろいろな種類の日本文化体験を行い、楽しく自然に日本文化を理解する。
- ホームステイで日本の家庭を経験し、大学では構築できない人との繋がりが作れる。
- 福岡、九州のことが大好きになってもらえる大事なきっかけになる。

今後の展望：

福岡は西日本、九州の中心都市であり、常に物理的、文化的交流のハブ都市である。また、九州大学農学部には、多種多様な分野の研究、教育、国際交流の場が設けられており、アジア諸国を主とする海外の大学との交流協定が結ばれている。

このような要素をマッチングすることで、国際的な高度人材の交流、国際社会における福岡・九州の知名度アップ、アカデミーの分野のみならず、グローバル人材と経済界との連携といった様々な効果が生み出せると期待できる。

平成26年6月、香港城市大学の学生の受け入れを出発点とし、今後、アジア諸国や欧米諸国からの大学生を多く受け入れるプログラムの展開を企画、実施していく予定である。

平成26年度九州大学農学部の短期留学プログラム詳細：

- 日程：平成26年6月2日（月）～6月27日（金）
 - 場所：九州大学箱崎キャンパス内、福岡市内や九州各地の民間企業および研究施設
 - 参加人数：香港城市大学科学工学部の学部生20名（確定）
九州大学農学部の学部生・大学院生20名（予定）
計40名の参加を見込んでいる。
 - 6月実施の短期留学プログラム詳細は下記の通りである。
- ※プログラム内容の変更あり。

Week 1	6/2(月)	6/3(火)	6/4(水)	6/5(木)	6/6(金)	6/7(土)
10.30-12.00am	<p>歓迎会&オリエンテーション</p> <p>11.15-12.00 福岡市による講演 グローバルスタートアップ都市・福岡</p>	<p>ウォーキングツアー -福岡市内</p>	<p>9.30 出発</p> <p>フィールドトリップ 10.00-11.00 “まみずピア”(海水淡水化センター)</p>	<p>日本語授業</p>	<p>自由時間</p>	<p>自由時間</p>
13.00-14.30pm	<p>13.00-15.00 オリエンテーション 箱崎キャンパスツアー 筥崎宮参拝</p>	<p>日本文化体験</p> <p>14.30-16.00 陶芸体験</p>	<p>13.30-15.30 日産自動車株式会社 九州工場</p>	<p>専門講義</p> <p>東京湾における環境と底棲魚介類の質的及び量的変化</p>	<p>専門講義</p>	<p>14.00- or 15.00- サッカー観戦 (アビスパ福岡 対 ジェフユナイテッド市原・千葉)</p>
14.50-16.20pm					<p>九大生とのワークショップ</p>	
Week 2	6/9(月)	6/10(火)	6/11(水)	6/12(木)	6/13(金)	6/14(土)
10.30-12.00am	<p>日本語授業</p>	<p>日本語授業</p>	<p>8.00出発</p> <p>フィールドトリップ 10.30-12.30 菊池溪谷</p>	<p>10.00-12.00 特別講義</p> <p>株式会社一蘭代表取締役社長</p>	<p>自由時間</p>	<p>自由時間</p>
13.00-14.30pm	<p>専門講義</p> <p>分子の形から探る酵素の働く仕組み</p>	<p>専門講義</p> <p>気候変動における水資源管理</p>	<p>14.00-15.30 サントリー九州熊本工場</p>	<p>日本文化体験</p> <p>株式会社一蘭のマナートレーニング、ラーメン作り体験</p>	<p>専門講義</p> <p>持続可能な水産業と生物多様性。市民、研究者にできること</p>	
14.50-16.20pm	<p>自由時間</p>			<p>自由時間</p>		

Week 3	6/16(月)	6/17(火)	6/18(水)	6/19(木)	6/20(金)	6/21(土)
10.30-12.00am	日本語授業	8.30出発 フィールドトリップ 9.30-10.30 農園見学 11.00-13.00 伊都キャンパスツアー	9.30出発 フィールドトリップ 11.00-12.00 株式会社ヤクルト本社 佐賀工場 14.30-16.30 九州国立博物館見学	日本語授業	自由時間	自由時間
13.00-14.30pm	専門講義 うま味の有用性と関連する内容	13.30-14.30 農園見学		日本文化体験 13.30-15.00 日本茶についてのレクチャー 日本茶の入れ方体験	専門講義 ICTを利用した日本の農業	
14.50-16.20pm					九大生とのワークショップ	

Week 4	6/23(月)	6/24(火)	6/25(水)	6/26(木)	6/27(金)	6/28(土)
10.30-12.00am	日本語授業	専門講義 グローバル人材としての生き方！	8.00出発 フィールドトリップ 10.00-17.00 九大農学部附属農場(久住高原)	日本語授業	9.00-12.30 最終プレゼンテーション	
13.00-14.30pm	専門講義 森林の生物多様性と資源利用 — 森林から市場へのサプライチェーン	特別講義 エムスタイルジャパン株式会社 代表取締役社長		自由時間	12.30-15.00 送別会	
14.50-16.20pm		自由時間				